

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	マザーズハウスきずなStep			
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 1日	～	令和 8年 2月 28日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37人	(回答者数)	27人
○従業者評価実施期間	令和 8年 3月 1日	～	令和 8年 3月 13日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数)	4人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 23日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	セラピストや外部アドバイザーから専門的な助言や提案を受けられる	助言やアドバイスに応じ、積極的に環境調整を行い、安全で落ち着いて過ごせる環境づくりを進め、実際の動きを見ながら見直しを図っている	こどもたちの特性や状態に合わせて柔軟な支援を行えるよう、課題やプログラムを充実させる
2	事業所を年齢別にわけており、小学校低学年の段階に特化した支援環境やプログラムを提供している	職員も世代別、男女別に揃っており、話し合いも活発で風通しも良く、小学校低学年のこどもたちが気持ちよく過ごせる雰囲気も維持している	活動内容や注意事項を共有する業務ノートをさらに充実させ、タスクや細かい注意事項まで共有でき、統一した支援を提供する
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者やきょうだい同士の交流機会が少ない	日々の活動に注力し過ぎており、保護者やきょうだい同士の交流機会を企画、検討する時間を十分に作れていない	保護者のニーズをしっかりとリサーチし、参加したいと思えるような親会や交流会を企画する
2			
3			